

【教職教養】

1 次の各問いに答えよ。

1 次の文は、「教育データの利活用に係る留意事項 第1版」(令和5年3月 文部科学省)の一部である。A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×としたとき、その組合せとして正しいものを下の(ア)～(オ)から一つ選び、記号で答えよ。

- A 個人情報の適正な取扱いに当たっては、公立学校の教育データについて、学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導といった法令(条例を含みます。以下同じ。)に定める所掌事務や業務を遂行するために必要な場合に限りて保有したうえで、個人情報保護法における利用目的の特定及び明示、変更等の整理を行う必要があります。
- B 教育データを利活用する目的は、端的に言えば、全ての子供一人一人の力を最大限に引き出すためのきめ細かい支援を可能にすることです。
- C 個人情報には、そのみで特定の個人を識別できる氏名等の情報に限られ、生年月日や住所等の情報は含まれません。
- D 教育データの利活用に当たっては、個人情報の適正な取扱いやプライバシーの保護は大前提としながら、「教育データの利活用」と「安全・安心」の両立が実現されることが重要です。
- E プライバシーの保護に当たっては個人情報保護法に準拠していれば十分というわけではありません。

	A	B	C	D	E
(ア)	×	○	○	×	○
(イ)	○	○	×	○	×
(ウ)	○	×	○	×	×
(エ)	○	○	×	○	○
(オ)	×	×	○	○	○

2 次の文は、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)」の「2 心の小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援します。」の一部である。(A)～(D)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを下の(ア)～(オ)から一つ選び、記号で答えよ。なお、同じ記号には同じ語句が入るものとする。

SOSをキャッチした後に、教師やスクールカウンセラー、(A)、養護教諭、学校医等が専門性を発揮して連携し、最適な支援につなげることができるよう、スクリーニング会議や(B)の開催方法・支援方法を確立します。

自分のクラスに入りづらい児童生徒が、落ち着いた環境の中で自分に合ったペースで学習・生活できるようにします。

(C)とも連携し、子供たちと保護者を包括的に支援するため、必要な(D)と教育委員会の持つ子供のデータを連携し関係者で共有します。また、部局間の人事交流や併任発令を促すことにより、(D)と教育委員会の連携を強化します。

	A	B	C	D
(ア)	スクールソーシャルワーカー	対策委員会	文部科学省	福祉部局
(イ)	スクールソーシャルワーカー	ケース会議	こども家庭庁	福祉部局
(ウ)	支援員	対策委員会	こども家庭庁	人権推進部局
(エ)	支援員	ケース会議	文部科学省	人権推進部局
(オ)	スクールソーシャルワーカー	ケース会議	文部科学省	福祉部局

3 岡山市で制定されている「岡山市市民協働による自立する子どもの育成を推進する条例」で、市民協働で育成することを目指す「自立に向かって成長する子ども(自立する子ども)」の姿として具体的に示されている組合せとして正しいものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、記号で答えよ。

(ア)	豊かな人間性	自分を高める	多様性の尊重
(イ)	温かい人間性	自ら学ぶ	共に生きる
(ウ)	豊かな人間性	自ら学ぶ	共に生きる
(エ)	温かい人間性	自ら学ぶ	多様性の尊重
(オ)	豊かな人間性	自分を高める	共に生きる